

谷戸公民館

# 農業を知る講座

1年間の農作業を通して都市農業について考えます。

講師ではアジアの稲作文化、放射能と食の安全、TPPと農業など時事問題を話し合います。

対 市内在住・在勤・在学者

場 谷戸公民館

時 6月4日(月)10時から電話で谷戸公民館へ

講義ではアジアの稲作文化、放射能と食の安全、TPPと農業など時事問題を話し合います。

対 市内在住・在勤・在学者

場 谷戸公民館及び住吉町1丁目の畑

時 6月16日(土)3月16日毎週土曜日 10時~12時(夏季は8時半~10時半)

定 27人(申込順)

講 小松光一(法政大学講師)、小野紀之(環境教育コーディネー

対 市内在住で初めて参加される方優先

場 谷戸公民館及び住吉町1丁目の畑

時 6月16日(土)3月16日毎週土曜日 10時~12時(夏季は8時半~10時半)

定 27人(申込順)

講 小松光一(法政大学講師)、小野紀之(環境教育コーディネー



芝久保公民館

# アロマセラピー講座

## 自分だけのルームスプレー

植物の香りで心身を癒してくれるアロマ。アロマオイルの効能やブレンドを学んで、オリジナルルームスプレーを作ります。

対 市内在住・在勤・在学者

場 芝久保公民館

時 6月4日(月)9時から電話で芝久保公民館へ

定 16人(申込順)

講 伊東静一(NPO法人自然環境アカデミー鳥類標識調査者)、堀尾泰三(東京都講師)

対 市内在住・在勤・在学者

場 芝久保公民館

時 6月9日(土)7月7日 土曜日 14時~16時 全5回

定 16人(申込順)

講 伊東静一(NPO法人自然環境アカデミー鳥類標識調査者)、堀尾泰三(東京都講師)

対 市内在住・在勤・在学者

場 芝久保公民館

時 6月9日(土)7月7日 土曜日 14時~16時 全5回

定 16人(申込順)

講 伊東静一(NPO法人自然環境アカデミー鳥類標識調査者)、堀尾泰三(東京都講師)

対 市内在住・在勤・在学者

場 芝久保公民館

時 6月9日(土)7月7日 土曜日 14時~16時 全5回

定 16人(申込順)

講 伊東静一(NPO法人自然環境アカデミー鳥類標識調査者)、堀尾泰三(東京都講師)



谷戸公民館

### 公開講座

# 生命が織りなす地球

～レーチェル・カーソンの生涯と贈り物～

生命の不思議さ美しさを伝える「センス・オブ・ワンダー」

翻訳者の上遠恵子さんのお話を映像と共に楽しみましょう。

対 市内在住・在勤・在学者

場 谷戸公民館

時 7月4日(水) 10時~12時

定 50人(申込順)

講 上遠恵子(レーチェル・カーソン日本協会

会長・エッセイスト)

対 市内在住・在勤・在学者

場 谷戸公民館

時 6月11日(月)10時から電話で谷戸公民館へ

定 50人(申込順)

講 上遠恵子(レーチェル・カーソン日本協会

会長・エッセイスト)

対 市内在住・在勤・在学者

場 谷戸公民館

時 6月11日(月)10時から電話で谷戸公民館へ

定 50人(申込順)

講 上遠恵子(レーチェル・カーソン日本協会

会長・エッセイスト)

対 市内在住・在勤・在学者

場 谷戸公民館

時 6月11日(月)10時から電話で谷戸公民館へ

定 50人(申込順)

講 上遠恵子(レーチェル・カーソン日本協会

会長・エッセイスト)

対 市内在住・在勤・在学者

場 谷戸公民館

時 6月11日(月)10時から電話で谷戸公民館へ

定 50人(申込順)

講 上遠恵子(レーチェル・カーソン日本協会

会長・エッセイスト)

対 市内在住・在勤・在学者

場 谷戸公民館

時 6月11日(月)10時から電話で谷戸公民館へ

定 50人(申込順)

講 上遠恵子(レーチェル・カーソン日本協会

会長・エッセイスト)

対 市内在住・在勤・在学者

場 谷戸公民館

時 6月11日(月)10時から電話で谷戸公民館へ

定 50人(申込順)

講 上遠恵子(レーチェル・カーソン日本協会

会長・エッセイスト)

対 市内在住・在勤・在学者

場 谷戸公民館



谷戸公民館

### 公開講座

# 動物園と生物の多様性

野生動物植物の豊かさは私達にとってかけがえないものです。動物との共存について貴重な映像とお話で楽しみます。

対 市内在住・在勤・在学者

場 谷戸公民館

時 6月20日(水) 10時~12時

定 50人(申込順)

講 成島悦雄(井の頭自然文化園園長)

対 市内在住・在勤・在学者

場 谷戸公民館

時 6月5日(火) 10時から電話で谷戸公民館へ

定 50人(申込順)

講 成島悦雄(井の頭自然文化園園長)

対 市内在住・在勤・在学者

場 谷戸公民館

時 6月5日(火) 10時から電話で谷戸公民館へ

定 50人(申込順)

講 成島悦雄(井の頭自然文化園園長)

対 市内在住・在勤・在学者

場 谷戸公民館

時 6月5日(火) 10時から電話で谷戸公民館へ

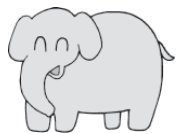
定 50人(申込順)

講 成島悦雄(井の頭自然文化園園長)

対 市内在住・在勤・在学者

場 谷戸公民館

時 6月5日(火) 10時から電話で谷戸公民館へ



芝久保公民館

### 木工講座

# バードカービング体験

バードカービングを通して野鳥が生息できる環境へ思いを馳せてみませんか。

対 市内在住・在勤・在学者

場 芝久保公民館

時 6月4日(月)10時から電話で芝久保公民館へ

定 16人(申込順)

講 伊東静一(NPO法人自然環境アカデミー鳥類標識調査者)、堀尾泰三(東京都講師)

対 市内在住・在勤・在学者

場 芝久保公民館

時 6月9日(土)7月7日 土曜日 14時~16時 全5回

定 16人(申込順)

講 伊東静一(NPO法人自然環境アカデミー鳥類標識調査者)、堀尾泰三(東京都講師)

対 市内在住・在勤・在学者

場 芝久保公民館

時 6月9日(土)7月7日 土曜日 14時~16時 全5回

定 16人(申込順)

講 伊東静一(NPO法人自然環境アカデミー鳥類標識調査者)、堀尾泰三(東京都講師)

対 市内在住・在勤・在学者

場 芝久保公民館

時 6月9日(土)7月7日 土曜日 14時~16時 全5回

定 16人(申込順)

講 伊東静一(NPO法人自然環境アカデミー鳥類標識調査者)、堀尾泰三(東京都講師)

対 市内在住・在勤・在学者

場 芝久保公民館

時 6月9日(土)7月7日 土曜日 14時~16時 全5回

定 16人(申込順)

講 伊東静一(NPO法人自然環境アカデミー鳥類標識調査者)、堀尾泰三(東京都講師)

対 市内在住・在勤・在学者

場 芝久保公民館

時 6月9日(土)7月7日 土曜日 14時~16時 全5回

定 16人(申込順)



木を彫り野鳥を製作します

芝久保公民館

### 第30回

# 芝久保公民館まつり

## 準備会の開催

今年もまた、楽しく人と人が豊かにふれ合える「まつり」作りを行います。参加申込書配布しています。

対 市内在住・在勤・在学者

場 芝久保公民館

時 6月9日(土) 10時~12時

定 16人(申込順)

講 伊東静一(NPO法人自然環境アカデミー鳥類標識調査者)、堀尾泰三(東京都講師)

対 市内在住・在勤・在学者

場 芝久保公民館

時 6月9日(土) 10時~12時

定 16人(申込順)

講 伊東静一(NPO法人自然環境アカデミー鳥類標識調査者)、堀尾泰三(東京都講師)

対 市内在住・在勤・在学者

場 芝久保公民館

時 6月9日(土) 10時~12時

定 16人(申込順)

講 伊東静一(NPO法人自然環境アカデミー鳥類標識調査者)、堀尾泰三(東京都講師)

対 市内在住・在勤・在学者

場 芝久保公民館

時 6月9日(土) 10時~12時

定 16人(申込順)

講 伊東静一(NPO法人自然環境アカデミー鳥類標識調査者)、堀尾泰三(東京都講師)

対 市内在住・在勤・在学者

場 芝久保公民館

時 6月9日(土) 10時~12時

定 16人(申込順)



昨年の芝久保公民館まつりより

# 公運審の言葉

## 101歳の言葉

公運審委員 中曾根 聡

先日仕事で、101歳の老人とお会いした。現役でコーヒー豆の販売をしている。その仕事をはじめたのは85歳から。きっかけは退職後、好きな山登りで何度も海外に出かけているうちに現地の方々と親しくなり、コーヒー豆の日本での販売をお願いされたことからだ。日々大事にしている信条は、

便利さに負けて生活のあれこれを誰かに任せてしまおうとなく、自分が動き自分で確かめるということだそう。だから今も毎年ではないがコロンビアに生豆を買いに行き、焙煎した豆は宅配便に頼らず自分で届ける。直接会うことで信頼関係が育まれ、多少のロスがあっても農業に頼らない生産を現地の人たちが守る。そして、コーヒー豆を届けられた注文主は、一粒も無駄にせず大切に飲んでくれるという。お話を聞きながら、私は公民館活動が目的としていること、この老人の生き方や信条がとても近いことのように思った。

公民館は学習施設というけれど、講座で知識を得たり、お祭りや日頃の成果を発表したりすることはきっかけでしかなくて、学びとっている核心は、その過程で実感する人と人のやりとりの重要性ではないかと思う。

別れ際に、ありきたりではあるが「長寿の秘訣は何ですか?」と聞いてみた。その老人曰く、食へ物、運動、気力。そしてその気力とは、人と付き合うことで生まれることだった。

公民館は学習施設というけれど、講座で知識を得たり、お祭りや日頃の成果を発表したりすることはきっかけでしかなくて、学びとっている核心は、その過程で実感する人と人のやりとりの重要性ではないかと思う。

別れ際に、ありきたりではあるが「長寿の秘訣は何ですか?」と聞いてみた。その老人曰く、食へ物、運動、気力。そしてその気力とは、人と付き合うことで生まれることだった。

公民館は学習施設というけれど、講座で知識を得たり、お祭りや日頃の成果を発表したりすることはきっかけでしかなくて、学びとっている核心は、その過程で実感する人と人のやりとりの重要性ではないかと思う。

別れ際に、ありきたりではあるが「長寿の秘訣は何ですか?」と聞いてみた。その老人曰く、食へ物、運動、気力。そしてその気力とは、人と付き合うことで生まれることだった。

公民館は学習施設というけれど、講座で知識を得たり、お祭りや日頃の成果を発表したりすることはきっかけでしかなくて、学びとっている核心は、その過程で実感する人と人のやりとりの重要性ではないかと思う。

別れ際に、ありきたりではあるが「長寿の秘訣は何ですか?」と聞いてみた。その老人曰く、食へ物、運動、気力。そしてその気力とは、人と付き合うことで生まれることだった。

公民館は学習施設というけれど、講座で知識を得たり、お祭りや日頃の成果を発表したりすることはきっかけでしかなくて、学びとっている核心は、その過程で実感する人と人のやりとりの重要性ではないかと思う。

別れ際に、ありきたりではあるが「長寿の秘訣は何ですか?」と聞いてみた。その老人曰く、食へ物、運動、気力。そしてその気力とは、人と付き合うことで生まれることだった。

公民館は学習施設というけれど、講座で知識を得たり、お祭りや日頃の成果を発表したりすることはきっかけでしかなくて、学びとっている核心は、その過程で実感する人と人のやりとりの重要性ではないかと思う。

別れ際に、ありきたりではあるが「長寿の秘訣は何ですか?」と聞いてみた。その老人曰く、食へ物、運動、気力。そしてその気力とは、人と付き合うことで生まれることだった。

公民館は学習施設というけれど、講座で知識を得たり、お祭りや日頃の成果を発表したりすることはきっかけでしかなくて、学びとっている核心は、その過程で実感する人と人のやりとりの重要性ではないかと思う。

別れ際に、ありきたりではあるが「長寿の秘訣は何ですか?」と聞いてみた。その老人曰く、食へ物、運動、気力。そしてその気力とは、人と付き合うことで生まれることだった。

公民館は学習施設というけれど、講座で知識を得たり、お祭りや日頃の成果を発表したりすることはきっかけでしかなくて、学びとっている核心は、その過程で実感する人と人のやりとりの重要性ではないかと思う。

別れ際に、ありきたりではあるが「長寿の秘訣は何ですか?」と聞いてみた。その老人曰く、食へ物、運動、気力。そしてその気力とは、人と付き合うことで生まれることだった。

公民館は学習施設というけれど、講座で知識を得たり、お祭りや日頃の成果を発表したりすることはきっかけでしかなくて、学びとっている核心は、その過程で実感する人と人のやりとりの重要性ではないかと思う。

別れ際に、ありきたりではあるが「長寿の秘訣は何ですか?」と聞いてみた。その老人曰く、食へ物、運動、気力。そしてその気力とは、人と付き合うことで生まれることだった。

公民館は学習施設というけれど、講座で知識を得たり、お祭りや日頃の成果を発表したりすることはきっかけでしかなくて、学びとっている核心は、その過程で実感する人と人のやりとりの重要性ではないかと思う。

別れ際に、ありきたりではあるが「長寿の秘訣は何ですか?」と聞いてみた。その老人曰く、食へ物、運動、気力。そしてその気力とは、人と付き合うことで生まれることだった。

公民館は学習施設というけれど、講座で知識を得たり、お祭りや日頃の成果を発表したりすることはきっかけでしかなくて、学びとっている核心は、その過程で実感する人と人のやりとりの重要性ではないかと思う。

別れ際に、ありきたりではあるが「長寿の秘訣は何ですか?」と聞いてみた。その老人曰く、食へ物、運動、気力。そしてその気力とは、人と付き合うことで生まれることだった。

公民館は学習施設というけれど、講座で知識を得たり、お祭りや日頃の成果を発表したりすることはきっかけでしかなくて、学びとっている核心は、その過程で実感する人と人のやりとりの重要性ではないかと思う。

別れ際に、ありきたりではあるが「長寿の秘訣は何ですか?」と聞いてみた。その老人曰く、食へ物、運動、気力。そしてその気力とは、人と付き合うことで生まれることだった。

公民館は学習施設というけれど、講座で知識を得たり、お祭りや日頃の成果を発表したりすることはきっかけでしかなくて、学びとっている核心は、その過程で実感する人と人のやりとりの重要性ではないかと思う。

別れ際に、ありきたりではあるが「長寿の秘訣は何ですか?」と聞いてみた。その老人曰く、食へ物、運動、気力。そしてその気力とは、人と付き合うことで生まれることだった。

公民館は学習施設というけれど、講座で知識を得たり、お祭りや日頃の成果を発表したりすることはきっかけでしかなくて、学びとっている核心は、その過程で実感する人と人のやりとりの重要性ではないかと思う。

別れ際に、ありきたりではあるが「長寿の秘訣は何ですか?」と聞いてみた。その老人曰く、食へ物、運動、気力。そしてその気力とは、人と付き合うことで生まれることだった。

公民館は学習施設というけれど、講座で知識を得たり、お祭りや日頃の成果を発表したりすることはきっかけでしかなくて、学びとっている核心は、その過程で実感する人と人のやりとりの重要性ではないかと思う。

別れ際に、ありきたりではあるが「長寿の秘訣は何ですか?」と聞いてみた。その老人曰く、食へ物、運動、気力。そしてその気力とは、人と付き合うことで生まれることだった。

公民館は学習施設というけれど、講座で知識を得たり、お祭りや日頃の成果を発表したりすることはきっかけでしかなくて、学びとっている核心は、その過程で実感する人と人のやりとりの重要性ではないかと思う。